11月
県議会
開会

県民の心配・不安がひろがる中 水（上工下）民営化条例を強行提出

台風19号被害

大崎市鹿島台地域と丸森町を調査

共産党県議団は新しい任期が始まった11月13日、台風19号で大きな被害が出た大崎市鹿島台地域を現地調査しました。調査には大崎市議団等が同行しました。

本館元大崎市議から吉田川の構造上の問題提起を受け、現地調査するとともに、大郷町の欠壊箇所を視察しました。また、自宅を1・5mかさ上げしていた住宅が、床上約1・5m浸水被害があり、半壊判定にしかならないのではないかと住民から心配の声が出されました。

また、20日には丸森町議と角田市議といっしょに丸森町を視察しました。

丸森町役場では佐々木副町長が対応し、財政支援や応援職員の派遣など、国や県への要望を聞きました。副町長からは、90cmと100cmで罹災判定が変わり支援の中身もかわる。この10センチに何の違いがあるのか、と被災状況に即した罹災判定がなされないことに疑問が出されました。

米を乾燥する機械やトラクターなど、機械関係で合わせて約1億円の被害がでた農家からは、国の1／2補助に県の大幅な加算の要望が出されました。

国が定めた罹災判定は、浸水の深さで画一的に判定する方式で現実的ではなく、状況に合わせて柔軟に対応し、被災者を救済することが必要です。また、農家への支援は国のパッケージだけでは足りず、県も財政支援するなどの手立てが必要です。日本共産党宮城県会議員団は、国や県に支援の充実を求めて、全力で取り組んでいきます。

11月20日 丸森町調査

11月13日 鹿島台地域調査

〈一般質問〉

金田もとる 11月5日(木) 午前10時から

一、台風19号及び10月25日低気圧にかかる被害状況への対応と被災者支援対策について
二、宮城県の防災対策、河川行政について
三、宮城県上工下水一体官民連携運営事業（みやぎ型管理運営方式）の実施方針に係る条例改正について
四、女川原発二号機再稼働について
五、その他

〈予算特別委員会・総括質疑〉

福島かずえ 11月11日(水) 午後2時すぎ

〈最終日討論〉

大内　真理 12月17日(火) 午後1時すぎ

●ぜひ議会傍聴においでください

11月議会の日程（予定）

11月25日(月)　開会・本会議
26日(火)　本会議
27日(水)　常任委員会・本会議（先議）
28日(木)～12月3日　休会
12月4日(水)～10日(火)　一般質問（土日月は休会）
11日(水)　予算特別委員会・総括質疑
12日(木)　予算分科会
13日(金)　常任委員会
16日(月)　常任委員会・予算特別委員会
17日(火)　本会議・閉会

所属する委員会が決まりました

環境福祉委員会
金田もとる

文教警察委員会
大内真理

建設企業委員会
福島かずえ

総務企画委員会
天下みゆき

経済商工観光委員会
三浦一敏

日本共産党
県議団ニュース

2019年11月 号外
発行：日本共産党宮城県会議員団
(控　室) TEL 022(211)3523
FAX 022(268)6093